

- ・創造する生徒
- ・心豊かな生徒
- ・鍛える生徒

# 藤花だより

## 今年も「あい」のあふれる学校を目指して

校長 佐藤 和男

校庭の桜や昨年緑化委員会の子どもたちや PTA の皆さんが球根を植えてくれたチューリップが咲き誇る中、春休み中の4月7日(金)に新3年生の皆さんが登校し、新年度を迎える準備をしてくださいました。入学式会場の体育館の清掃や準備、教室・廊下・階段・昇降口の清掃など、新学期に向けての準備をしてくださいました。その様子は、まさに学校を引っ張っていく最上級生の姿そのものであり、新しい年度を迎えるにあたって、期待や意気込みを感じとることができました。

そして本日、平成29年度始業式・入学式が行われました。改めまして、お子様の進級・入学おめでとうございます。152名の新生を迎え、全校生徒数468名で、平成29年度さいたま市立大宮西中学校がスタートいたしました。どの生徒の顔を見ても、希望に目が輝いていて、新年度に向けての決意が感じられ、大変うれしく、頼もしく感じました。

今年度も昨年と同様に、子どもたちに次のような話をしました。大宮西中学校の今年の大きな目標として、全ての学校生活において、「あい」のあふれる学校にしてほしい。「あい」のあふれる学校とは、自分の学校や自然や動物を愛し、共に「学び合い」「助け合い」「励まし合い」「認め合い」「教え合い」等があふれる学校にしていこう、という意味です。

この「あい」があふれる学校を実現するための、今年度の基本方針が以下の通りです。

### 1 学校教育目標

『創造する生徒(かしこく)、心豊かな生徒(ゆたかに)、鍛える生徒(たくましく)』

### 2 目指す学校像 ～『愛情と信頼に支えられた、夢と希望をはぐくむ学校』～

- (1) 生徒、教職員、保護者・地域の人々に愛され、誇りに思える学校
- (2) 生徒一人ひとりを大切にし、自己存在感、自己有用感を育てる学校
- (3) 自然を大切にし、安心・安全で潤いのある教育環境が整った学校

これを、それぞれの立場で考えると、

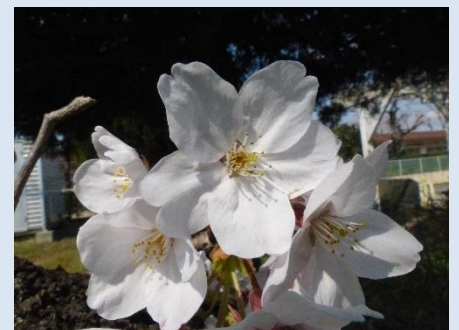
◎生徒にとって・・・「学べてよかった学校」

◎地域や保護者の皆様にとって・・・「地域にあってよかった学校、

通わせてよかった学校」

◎私たち教職員にとって・・・「仕事に誇りを持ち、勤務してよかった学校」

これらの実現のため、私たち教職員は、教育目標の具現化に向けて、自らのよさを発揮し、学校経営に積極的に参加する教職員をめざし、チームワーク(組織)、フットワーク(機動力・誠実)、ネットワーク(情報の共有)を大切にする教職員集団の充実を図り、一人ひとりがわかる授業の展開し、生徒の気持ちに寄り添いながら、教師力の向上に努めてまいります。その実現を目指した詳しい重点項目につきましては、保護者会や教育課程説明会等においてご説明する予定です。



平成29年度は、教職員の人事異動により、12名が他校

へ異動したり、ご退職されたりしました。そして、新しく15名の教職員が西中に着任しました。今年度も引続き、「チーム西中」として教職員一致協力し、生徒、保護者、地域の皆様から愛され、信頼される学校づくりを目指して邁進する覚悟です。

保護者や地域の皆様におかれましては、西中の子どもたちのために、今後とも変わらぬご理解とご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

年度当初の安全点検の結果、特に異常は認められませんでした。